

イメージが変わった！ 児童養護施設の魅力



イメージが変わった施設実習

POINT 1 ひばりが丘学園の園見学のPOINT 元気いっぱいの子どもたち、 それに負けないパワフルな職員

精華女子短期大学 卒業 2020年4月入職

久富 夏貴 Hisatomi Natsuki

子どもたちからは「なっちゃん」と親しみを込めて
あだ名で呼ばれているそう。



「児童養護施設って閉鎖的で暗い感じだと思っていましたが、実習でひばりが丘学園に来てイメージが変わりました！」と入職4年目の久富さんは言う。「子どもたちは明るく元気いっぱい、実習が本当に楽しく、あつという間に終わりました。施設実習に行くまでは保育園に就職をしようと考えていましたが、実習で子どもたちの育ってきた環境や背景を知っていくうちに『もっと子どもたちのことをわかってあげたい。近くで子どもたちの成長を見守りたい』という気持ちを強くなり、ひばりが丘学園に入職を決めました」と入職の経緯を話してくれました。今では、休日に子どもたちと公園や買い物に出かけたり、グラウンドでバスケやバドミントンをしたりして、幅広い年齢の子ともたちとたくさんコミュニケーションを取っているという。

職員全員で見守る子どもたちの成長

入職1年目で久富さんはある子どもの対応で悩んだそう。「その子は当時周りに比べて幼く、感情を言葉にするのが苦手で癇癪を起すことがありました。私にはその子がどうしたいのかわからず困りましたね」と話す。そんな時は先輩に相談していたそう。「二人で対処しなくても他の職員に頼っていいんだよ」と言われ、一人じゃなんだ。頼ってもいいんだと気づきました」と当時を振り返る。「他の職員も協力してくれて、みんなですの子にとって良い関わり方を考えました。今では心も成長し、『なっちゃん大好き』と感情を素直に伝えてくれるようになり嬉しかったです。大変なこともあります。子どもたちの成長に立ち会えた時、この子のために頑張った良から喜びや達成感を味わうことができるのもこの仕事の魅力の一つです」

POINT 2 子どもたちと過ごす時間 集団生活の中でも、職員は子ども一人ひとりと関わる時間を大切にしている。



POINT 2 何でも話せる心強い仲間



社会福祉法人朝倉社会事業協会
(取材園:児童養護施設ひばりが丘学園)

法人情報
福岡県朝倉市
馬田3246
☎0946-22-2907
設立:1951年6月



モットーは「明るく、楽しく、元気よく!そして優しく」今年度からは、小規模グループケアの児童養護施設として新たにスタートし、さらにアットホームな環境を目指す。研修や先輩のフォローも手厚いので、新人職員も一人で悩みを背負うことなく、安心できる環境である。

オンライン
園見学

オンライン
説明会

オンライン
相談会